

令和2年度に

実施した主要な事業

昨年度、大山町が実施した事業の中から、主要事業についてお知らせします。

人口減少対策・子育て世帯への支援

■学校給食費補助事業 6245万円

町内小中学校給食費の保護者負担の全額補助を実施し、働く現役世代の子育てにかかる負担軽減を図りました。



■高等学校通学定期乗車券等購入補助金事業 . . . 1144万円

高等学校等へ通学する生徒の保護者に対して定期乗車券の購入に要する経費を支援し、経済的負担の軽減と町内者の町外流出防止を図りました。

■移住定住助成金 678万円

町内に新築住宅を取得する町外者への取得費用や空き家の活用希望者へ空き家バンクに登録された空き家の修繕を行う際の費用を支援することにより、移住定住の促進を図りました。

地域力の向上

■タクシー助成事業 288万円

一般の交通機関を利用することが困難な高齢者や障がい者に対して自らが外出できる機会を得て住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう支援するためにタクシー料金の一部を助成しました。

■子どもの予防接種事業 2703万円

予防接種法に定められた定期予防接種の費用や、おたふくかぜ・ロタウイルス及び生後6か月から高校生相当年齢の者と妊婦のインフルエンザ予防接種費用の一部助成を行い、感染症の予防と子育て家庭の経済的負担の軽減を図りました。

■健康づくり推進事業 3168万円

健康診査、がん検診、健康指導、健康教育、精神保健、自殺対策、食生活改善など住民の心身の健康づくりに関する各種事業を実施しました。

